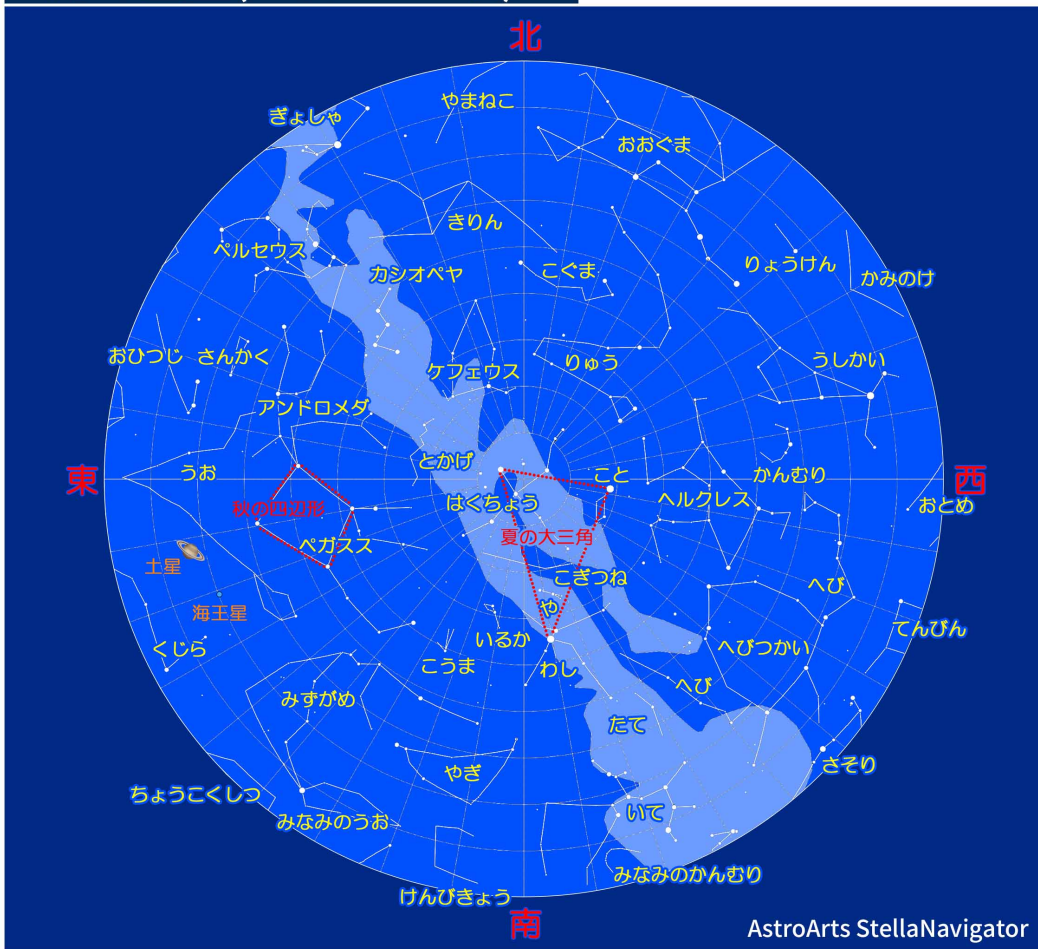




銀河の森天文台 2026年9月みどころ天体情報

9月の星空(15日 20:00頃)



月 / 中秋の名月



秋の夜は空気が澄み、虫の声とともにお月見を楽しめる季節です。月は地球の周りを公転しているため、満ち欠けや昇る時刻・沈む時刻は日ごとに変化します。今年の中秋の名月は9月25日、満月は9月27日となり、シルバーウィークには半月付近から満ちていく月を観望できます。肉眼や双眼鏡、大型望遠鏡など、天文台で色々なお月見を味わいましょう。

夜は冷えますので暖かい服装でお越しください。屋上広場は飲食可能のため、お団子や温かい飲み物の持参も歓迎です。

月

	出	没
4日 ● 下弦	21:20	12:56
11日 ● 新月	04:44	17:36
19日 ● 上弦	13:30	21:52
27日 ● 満月	17:08	05:39

天文台から月を見ることができるのは2～3日および17～30日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。 距離：約38万km

土星(惑星)

今年も土星の見える時期がやってきました。115cm大型望遠鏡では、特徴的な環をもつ土星の姿を観察することができます。環は99.9%が水の氷から出来ています。

太陽からの距離：約14億3000万km

M31(銀河)

有名なアンドロメダ銀河です。月明かりのない夜には、肉眼でも淡い光のしみのように捉えられるほど、明るく大きな銀河です。

115cm大型望遠鏡では視野からはみ出してしまうため、大型双眼鏡で全体を眺めましょう。

距離：約250万光年

その他おすすめ

海王星
M15 (球状星団)
M33 (銀河)
M76 (惑星状星雲)
NGC457 (散開星団)
NGC7789 (散開星団)
アルゲティ (重星)
カシオペア座Σ3053 (重星)
ミルファク (恒星)

イベント・天文現象

9月	10月
7(月) 白露 14(月) 細い月と金星が大接近 (夕方) 19(土) 金星が最大光度 21(月),22(火) 特別開館 23(水) 秋分 24(木) 振替休館 25(金) 中秋の名月 25(金),26(土) 中秋の名月観望会 26(土) 海王星が衝 30(水)～ 秋の天体観望会	～11(日) 秋の天体観望会 4(日) 土星が衝 8(木) 寒露 12(月) 水星が東方最大離角 18(日) 月面X (14時48分) 22(木) オリオン座流星群が極大 (最大10個/時) 23(金) 霜降、後の月 (十三夜) 28(水)～ ハロウィーンナイト観望会

開館情報

9月							10月							開館時間	
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
		1	2	3	4	5					1	2	3	14:00～22:30 (4月～9月)	
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	13:00～21:30 (10月～3月)	
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17		
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24		
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	休館日	